

共同生活援助事業所「生原ホーム」とは？

地域で生活する人をサポートするため、はるな郷では14のグループホームを運営しており、高崎市内にある12のグループホームのバックアップを、生原ホームで行っています。

各グループホームでは、利用者の日常的に必要な相談支援、食事の提供、健康管理、金銭管理の支援、緊急時対応、入浴、排泄又は食事等の介護、その他の日常生活上の支援を行っています。

各ホームには世話人・生活支援員といったスタッフがおり、それぞれのホームに担当のサービス管理責任者が配属され、利用する方の生活のサポートを行っています。

生原ホームの利用について

○生原ホーム定員

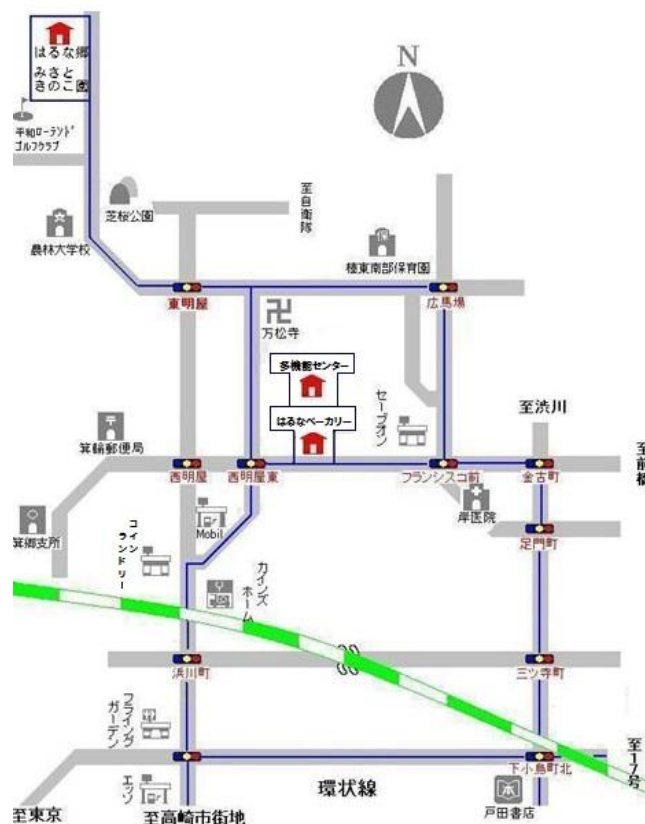
12グループホーム…66名

○グループホーム利用を希望の方は、ホームのサービス管理責任者までご連絡ください。
サービス管理責任者は、多機能センターにあります。

○ホームの空き状況の確認もサービス管理責任者までお問い合わせください。

○定員に空きがあれば、体験実習を行うことも可能です。

ご案内図



はるな郷地域生活支援多機能センター

〒370-3102

群馬県高崎市箕郷町生原595

TEL 027-329-7282

FAX 027-329-7283

URL <http://www.harunago.jp>

E-mail takinou@harunago.jp

はるな郷地域生活支援多機能センター

共同生活援助事業所 生原ホーム



社会福祉法人 はるな郷

ホームでの生活の流れ

朝	起床、朝食、身支度 自転車やバスで通勤、事業所の送迎で通所
昼	一般就労や、障害福祉サービス事業所で活動に取り組む 昼食はそれぞれの場所で食べる
夕	自転車やバス、事業所の送迎で帰宅
夜	順次入浴、洗濯、夕食、自由時間、就寝

【ホームではどんなことをするの？】

- ホーム内で、食事準備の当番や、掃除当番があり、利用者の方たちが交代で行っています。
- 日中は、一般企業へ仕事に行ったり、障害福祉サービス事業所に通っています。
- 土日などの休日は、近隣に買い物に出かけたり、ヘルパーサービスを利用して外出に行ったりします。
休日の昼食は自分で用意します。

【スタッフはどんな人がいるの？】

- 朝食・夕食は世話人が作って提供します。
朝と夕には世話人がホームにいます。
日中はホームにスタッフはいません。
- 帰宅後や土日には生活支援員もおり、複数のスタッフで支援に当たります。

生原ホームの管轄する 12 のホーム



正観寺ホーム/定員4名



生原ホーム/定員4名



いわざきホーム/定員4名



榛名ホーム/定員7名



第2生原ホーム/定員5名



中新田ホーム/定員4名



しろやまホーム/定員10名



松之沢ホーム/定員6名



上芝ホーム/定員4名



柏木沢ホーム/定員4名



東明屋ホーム/定員10名



第2東明屋ホーム/定員4名

生原ホームには、「四季の会」という当事者の会があります。定期的に会議をしたり、果物狩りや懇親会を行っています。

